



課題 / 問題

- 世界の温室効果ガスの約6%は、リサイクル不可能な廃棄物を処理（埋め立て、焼却）することで放出されている。これは近年掲げられているSDGsや排出ゼロ目標と相いれない。

解決案

- 上記廃棄物を化石化して骨材を作り、建設用（コンクリートや道路）に再利用する。これにより同時に炭素回収という面においてもメリットがある。（廃棄物1トンに付きCO₂換算で320kg回収）

競争優位性:

- 他に類を見ない技術：弊社はこうしたソリューションを保有する唯一の企業
- 完全な資源回収：非危険物と非不活性物の混合廃棄物をすべて処理
- 高い研究開発能力（人員約90名）で迅速な技術の向上を可能にする

希望する協業先 / 提携先:

- 潜在顧客：廃棄物リサイクル企業、採石業者
- 骨材の潜在ユーザー：建設企業
- 処理設備メンテナンスの潜在パートナー：メンテナンス・修理・オーバーホール（MRO）業者

今後の事業計画:

- 2023年に25機、2026年に200機以上の化石化処理設備を供給
- 2025年から（産業廃棄物に加え）家庭ごみの化石化処理方法を確立
- 2026年までに仏国内で総面積11ヘクタールに及ぶ自社工場・本社・研究所が完成

創立年	2019年
ウェブサイト	https://neolithe.fr/
本社所在地	シャロンヌ=シュル=ロワール（フランス）
従業員数	150名
調達ステージ	シリーズ A B C D
海外市場経験	なし
注目点	<ul style="list-style-type: none">➢ 2022年7月に2,000万ユーロを調達➢ 化石化廃棄物1トン当たりでCO₂を320kg削減